

ホテル・旅館

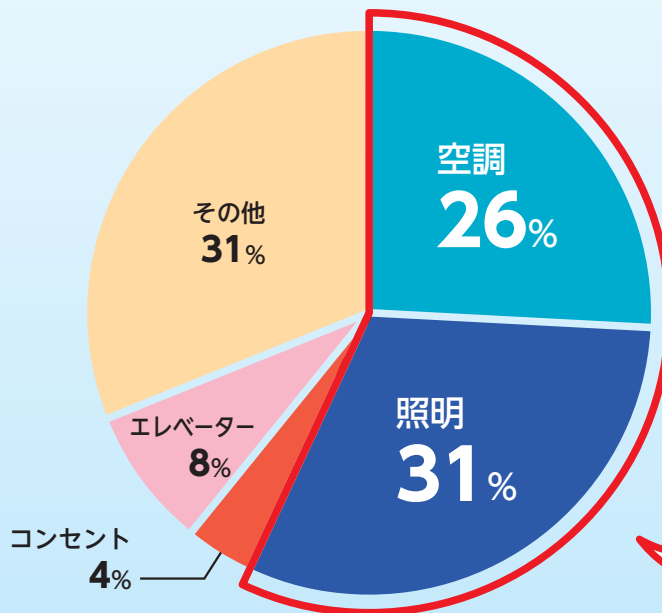
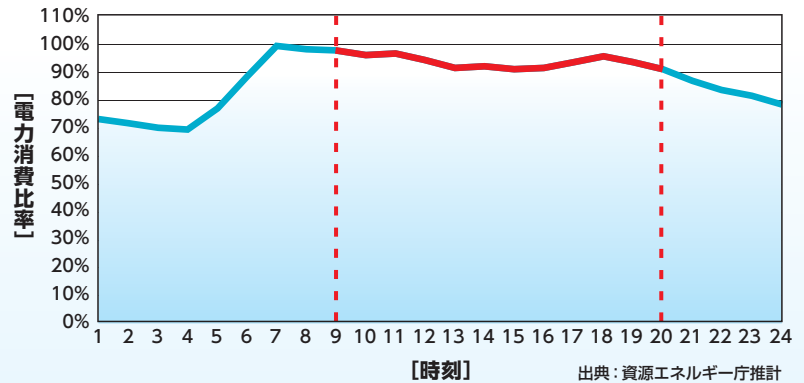
の場合

1日の電気の使われ方 (夏期のピーク日)

平均的なホテル・旅館においては、23時以降の深夜～朝6時頃の夜間以外は高い電力消費が続きます。

夜間の消費電力は昼間に比べ**70%程度**になり、昼夜間格差は小さいです。

平均的なホテル・旅館における電力需要カーブのイメージ



出典：資源エネルギー庁推計

平均的なホテル・旅館における用途別電力消費比率

電力消費の内訳 (ピーク時:14時前後)

電力消費のうち、空調が約26%、照明が約31%を占めます。(左グラフの照明比率の構成としては、概ね、客室:客室以外=1:7となっています。)

これらを合わせると電力消費の約**57%**を占めるため、これらの分野における節電対策は特に効果的です。

空調、照明で
約**57%**

ホテル・旅館の節電対策は、ピーク時間帯(平日9時～20時)における**空調、照明**の電力使用を見直すことが非常に効果的です。